

# 週刊大貫のり夫

## 市政ファイル No.503

日本共産党横浜市議員大貫のり夫議会報告

発行日：2015年12月2日（水）

事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6



日本共産党横浜市議団が第2回市内ウォッチング

### 民間管理の山内図書館

日本共産党横浜市議団は11月20日、市街化調整区域から市街化区域に変更が予定されている3地域、山内図書館、旧米軍上瀬谷通信基地、市民病院移転予定地および現市民病院を視察しました。その一部をご紹介します。

#### 山内図書館（青葉区）

横浜市内で唯一民間企業が指定管理者となっている市立図書館で、指定管理者は株式会社有隣堂と三

洋装備株式会社との共同事業体です。

この図書館の独自サービスとして、1件350円で本を宅配する有料

宅配サービスを行っており、子育て世代が多く利用しているようです。

本屋である有隣堂らしいサービスとしては、「ミニミニショップ山内堂」という文房具などを販売するコーナーがありました。（2面へ）



無料法律相談

12月17日木曜日

予約制（大貫）  
090-5311-1879

## 川和町（都筑区）

# これ以上緑をなくしていいのか

横浜市では現在、市街化区域と市街化調整区域を区分する「線引き」の見直しが検討されています。

市街化区域への編入が予定されている川和町は、工事中の高速横浜環状北線等の(仮称)港北ジャンクションのすぐ近くで、農業振興地域です。写真のように、農地が広がっていました。

市街化区域になった後

は、物流・工業系の土地利用が計画されています。



## 旧米軍上瀬谷通信通基地（瀬谷区・旭区）

# 跡地利用は地域住民の声を聞いて

今年6月に返還され、国有地と民有地がそれぞれ約110ha、市有地が約22haです。環状4号線(通

称「海軍道路」)が施設内を南北に貫いています。

米軍施設以外はほとんどが農地として耕作され、来年6月までの利用が認められています。3つの野球場は、横浜市が借り入れ、近隣の野球チームが利用しています。

現在、地権者250人が月1回の話し合いを持ち、市とともに跡地利用の検討を行っています。



シリーズ『あおば子育て事情』(182)

## 頑張れ！田奈高

江口 寛

1クラス30人以下、英語、数学の授業は15人以下。少人数授業で効果をあげている県立田奈高校。

11月30日の「しんぶん赤旗」に、「気軽に話せなんだか“ほっ”図書室内に無料カフェ」の見出しで、田奈高の新たな挑戦が紹介されました。

以下その概略です。

外部相談員の提案で、昨年末から、図書室で毎週1回「ぴっかりカフェ」を開いています。昼休みと放課後4時まで。無料のドリンクとお菓子。室内にはポップな音楽が流れます。

カフェの日は授業が終わったとたん生徒たちが入ってきます。

相談員は「もっとオープンで、気軽に話せる場所が必要だと思ったから。個室の相談室は敷居が高いでしょ」。学校司書が趣旨に賛同。NPO法人



をつくり運営しています。

カフェのスタッフは卒業生や大学生などのボランティア。飲み物を出しながら、「バイト大変?」「なんでそんなに疲れてるの?」「きょうはこれがお勧めだよ」などと気軽に話しかけます。

相談員は言います。「生徒の多くはおとなに不信感を強く持っているんです。温かいココアを飲み、愚痴やイライラ、悲しみに寄り添ってくれるおとなたちに囲まれることで、なんだかほっとできる。新しい人生が切り開けるんじゃないかと思える。こういう居場所が広まってほしい」と。

どこが問題なのか、どうすればよいのか

## マンション基礎杭不正施工問題報告会

と き：12月18日(金)午後2～4時

ところ：横浜市役所市会棟大会議室

はたの衆院議員がお話します。

ふるってご参加下さい。



# 家の前のU字溝から家にネズミが 予算不足で進まない生活道路整備

あざみ野駅近くにお住いのSさんから先月30日、「家の前のU字溝から家にネズミが入り込んで困っている」「ネズミが出ないよう、U字溝の上にL型の側溝で蓋をしたL型にしてほしい」という電話がありました。

早速、現場に行ってみました。Sさん宅周辺といった側の側溝はU字型です。Sさんの説明では蓋は掛かっているものの、蓋を持ち上げる穴からネズミが出て来て、近所の家も困っているとのことでした。

田園都市線が開通してあざみ野のまちがで、50年近くになります。問題のU字溝は田園都市初期のインフラです。青葉土木事務所に問い合わせたところ、現在区内のU字溝は総延長70キロあり、蓋掛けしていないU字溝を優先し、年間1～2キロのペースでL型側溝に整備しているとのことでした。



問題の現場を調査する私・大貴  
11月30日、あざみ野。

なぜこれほど整備ペースが遅いのか、それは生活道路整備費が高速道路整備費に圧迫され、年々少なくなっているからです。2009年度と2013年度を比較すると高速道路整備費が101億円から234億円へと2.3倍増えたのに対し、高速道路を除く道路整備費は約36%も減少しました。

市民の安全確保のために生活道路整備優先に切り替えなくてはなりません。私も議会で頑張ります。



**ミジンコの独り言** 今が旬の大根。日本で一番摂取量の多い野菜で、神奈川県でも収穫量はNo.1。鍋や煮物はもちろん、生でも美味しい。消化や腸の働きを助け、便秘も予防、しかも低カロリー。葉や皮も栄養たっぷり。おおのり大根も美味しい！(M)